

【航空機】おいた空飛ぶ産業ネットワーク構築事業

事業概要

- 航空宇宙、ドローン、衛星データ活用の3分野は、次世代を牽引する「空飛ぶ産業」として期待を集めており、大分県内では、Ds-Labo（※1）等の施設整備、AVATAR X（※2）などの先駆的な支援の取組が進められている。
- こうした取組を、地域中核企業の成長力、収益力強化につなげるべく、各分野の枠を超えた連携体制の構築、内外の先進企業・大企業との取引拡大を目指し、市場調査、セミナー、マッチング会等を開催する。

ポテンシャル (強み)

- 地域発の人工衛星「てんこう」プロジェクト（九州工業大学×県内企業4社）の成功
- 国内トップクラスの電磁環境測定棟等を擁するドローン産業振興施設「Ds-Labo」（県産業科学技術センター）
- 大分県は、「AVATAR X」プログラムの実現に向け、ANA、JAXA、関連企業とともに「AVATAR X コンソーシアム」を組成し、アバターを活用した宇宙関連事業の具体化を検討中

航空・宇宙関連企業群

ケイティーエス / デンケン
江藤製作所 / ニシジマ精機
石井工作研究所 / AKシステム など

大分県産業創造機構 (事業管理機関)

- 市場調査実施
- 部門横断ミーティング、マッチング会等の実施
- 連携支援機関へのつなぎ（ワンストップ窓口）

県内支援機関

大分県/県内大学
産科センター など

県外支援機関

九工大/JSS/SPAC
ナレッジネットワーク など

- 技術セミナー、技術指導、試験等
- 先駆的取組（AVATAR X等）とのつなぎ
- 技術、市場に関する助言

ドローン関連企業群

柳井電機工業
ゴードービジネスマシン など

衛星データ利活用企業群

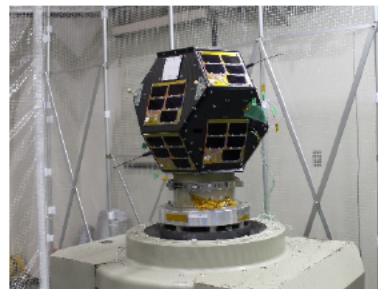
ニュージャパンマリン九州
コイシ など

※1 Ds-Labo……大分県産業科学技術センターに設置された「先端技術イノベーションラボ」の略称。電磁環境測定棟、ドローンテストフィールド等が充実。

※2 AVATAR X ……ANAとJAXAが2018年9月に発表した遠隔操作ロボット「アバター」の宇宙関連事業での活用を目指すプログラム。実証フィールド施設アバターXラボ@OITAの建設構想が含まれる。

【具体的な支援の取組】

- ・各分野、連携分野に係る市場調査（九州の先進・有望企業群調査 など）
- ・技術力向上を目指すセミナー、技術指導
- ・連携プロジェクト組成を促す分野横断ミーティング
- ・プロジェクトの事業化を目指すマッチング会
- ・Ds-Labo、AVATAR X等の先駆的取組との連携イベント



地球低軌道環境観測衛星「てんこう」



西日本唯一のドローン開発拠点「Ds-Labo」